

# 令和7年度 長浜幼稚園経営

## 基本的方針

☆幼稚園教育要領に示されている「生きる力の基礎」を育むとともに、「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」を念頭に幼児が育っていく方向を意識し、教育目標の達成をめざした教育活動を推進する。

☆小規模園としての特色を生かすとともに少人数のデメリットを補う教育課程を編成し、家庭や地域の願いを受けとめ、地域に親しまれ 信頼される幼稚園づくりを推進する。

## 1 教育目標

「元気いっぱい やさしさいっぱい チャレンジいっぱい」の長浜っ子の育成  
【合言葉】 「**な**かよく **が**んばる **は**っぴい **ま**るまる」

## 2 めざす幼稚園

- 子どもにとって、登園が楽しみな幼稚園
- 保護者にとって、子育ての拠り所となる幼稚園
- 教職員にとって、やりがいと誇りがもてる幼稚園
- 地域の方からは、信頼され、愛され、応援したいと思ってもらえる幼稚園

## 3 今日的に本園で大切にしている視点

- 一人一人の「多様性」を受け止め、発達の手台である「愛着」という柔らかな環境のもとで保育を行う。
- 「架け橋期」を意識した、自発的な遊びを通じた「主体的・対話的で深い学び」の充実と小学校への円滑な接続を目指す。

## 4 経営の重点

- (1) 同和教育を全ての保育活動の基底に据えて取り組み、教職員の人権意識を高めるとともに、園児の自己肯定感を培いながら他者理解（多様性）を深める。
- (2) 家庭との連携を図りながら、発達に応じた基本的生活習慣の確立を図るとともに、心身ともに健康で意欲的に遊びや生活を進めていく態度を育む。
- (3) 様々な人やもの、自然や文化等と直接ふれあう体験、五感を働かせる体験を通して、豊かな感性、地域への愛着を育むとともに、相手を思いやる心、命を尊重する心、自然を大切にすることなど道徳性・規範意識の芽生えを培う。
- (4) 遊びを中心とした生活を通して、考え工夫して自分たちで生活をつくり出す主体性や創造力、互いに協力してやり遂げる協同性や粘り強さを育む。
- (5) 子どもが安心・安全に過ごせる環境づくりと、危機管理体制の強化に尽くす。
- (6) 一人一人の教職員が確かな教育理念を持ち、自己研修を積み重ねるとともに、園内研究を充実させることで、保育の質を向上させる。
- (7) 保護者との連携を強化するとともに、幼児教育の重要性や本園のよさを広く知ってもらうために、積極的に情報発信する。
- (8) 業務の改善、教職員の協力体制の構築により、子どもと向き合う時間の確保と、教職員のワーク・ライフバランスの向上を図る。